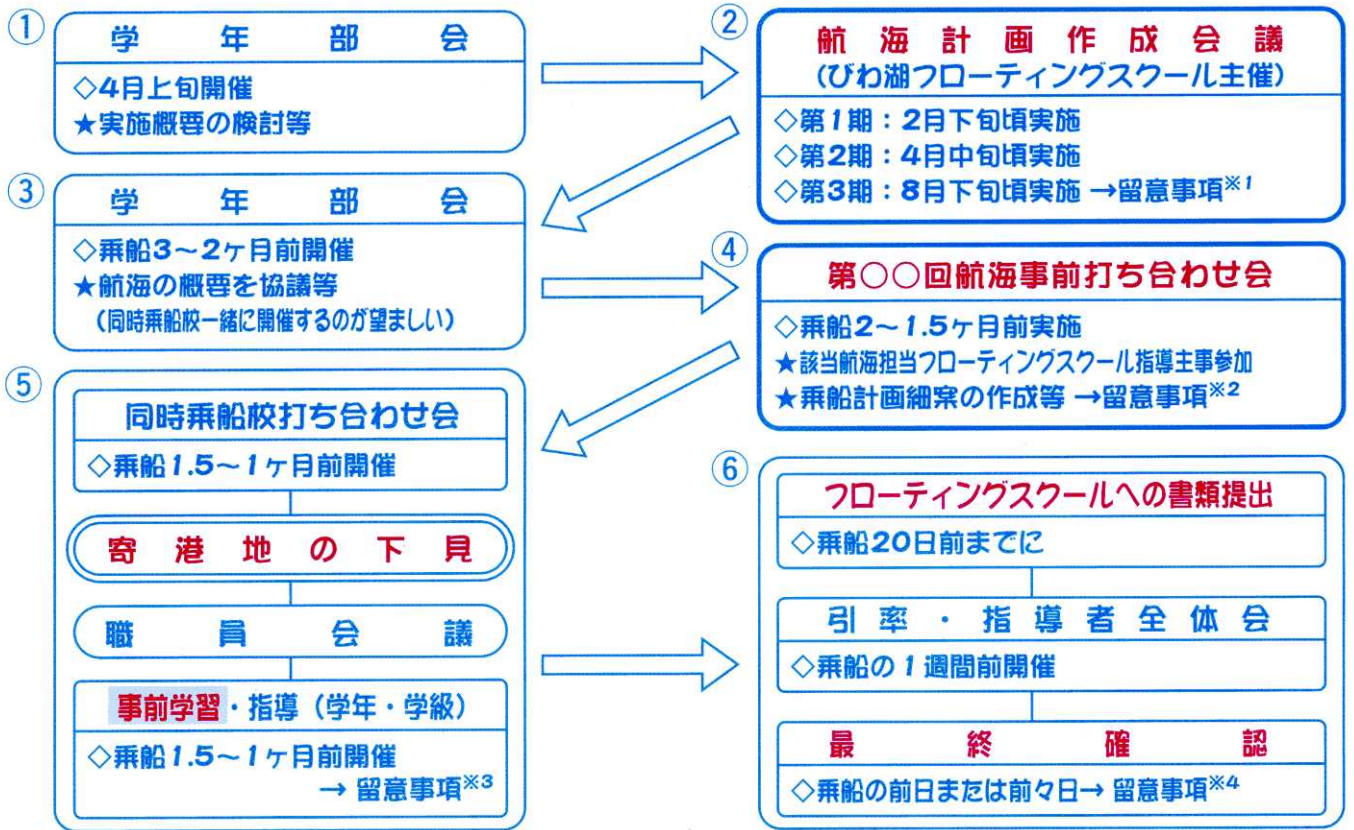




# 「わくわく航海づくり」の進め方

## 1. 乗船までの指導順例

○ は出張関係



**びわ湖フローティングスクール第〇〇回航海**



## 2. 下船後の指導順例

事後学習・指導 (学年・学級)	学年部会
◇びわ湖フローティングスクール実施後 約1ヶ月以内の実施・開催 = びわ湖フローティングスクールへの提出物等 = ★乗船後の状況報告書 ★事後学習の展開 ★児童の学習の成果物 (作文・絵・新聞・事後学習のビデオ…)	

### 【留意事項】

- ※1 航海計画作成 (区分)  
 ○第1期: 4月~5月 ○第2期: 6月~10月 ○第3期: 11月~2月  
 (第1期の航海計画作成会議は、前年度の2月下旬に行う。)  
 ◆各校の教育課程の中に「湖の子」環境学習を適切に位置づけ、「総合的な学習の時間」等との関連の中で系統化を図ることが望ましい。
- ※2 事前打ち合わせ (航海担当フローティングスクール指導主事との) について  
 ○参加者: 総括責任者、学級担任、養護教諭、学級担任外で乗船中に児童への指導にあたる教諭等  
 ○時間: 14時からが望ましい。(遅くとも15時から長期休業中は午前中も可能)  
 ◆「湖の子」乗船指導計画は、第5学年を中心に学校全体で協議し、協力体制をつくる。
- ※3 緊急連絡網 (児童・教師共) を航海前に作成しておく。
- ※4 長期休業中に事前の登校日を設けない場合は、児童の健康状態把握のための方策を考えておく。